

## ■ スタッフ紹介

小谷英文	PAS 心理教育研究所 理事長
能幸夫	所長 (湘南病院相談室室長)
橋本和典	PAS 心理教育研究所 理事
中村有希	クリニカルディレクター (東京医科大学非常勤講師)
髭香代子	非常勤セラピスト
石川与志也	非常勤セラピスト (ルーテル学院大学専任講師)
伊藤裕子	兼任セラピスト (東京衛生学園専門学校)
高田毅	兼任セラピスト (健康科学大学専任講師)
花井俊紀	非常勤セラピスト (野の花メンタルクリニック)
橋本麻耶	兼任セラピスト
南貞雅	兼任セラピスト (杉並区特別支援教育課)
吉田愛	PAS 心理教育研究所 セラピスト
宇佐美しおり	客員研究員 (熊本大学医学部保健学科教授)
植松晃子	兼任セラピスト (ルーテル学院大学准教授)
山下由紀子	兼任セラピスト (帝京平成大学専任カウンセラー)
菅原千代子	兼任セラピスト (横浜市スクールカウンセラー)
田村郁衣	兼任セラピスト (横浜創英中学・高等学校)
黒木明信	研修員 (東海大学医学部付属病院)
永山智之	研修員 (兵庫教育大学大学院助教)

## ■ 申込方法

申込用紙に必要事項をご記入のうえ、当研究所まで直接お持ちいただくか、ファックスまたは郵送にてお送りください。

**締め切り：2017年7月31日(月)**

送り先：〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9 PAS 心理教育研究所

電話・ファックス：03-6407-8201

受付・問い合わせ：中村有希 (ディレクター)

(注1) 定員を超えた場合は参加をお断りすることがございますのでご了承ください。

(注2) 参加者全員に事前のオリエンテーションを行いますので、お早めにお申込ください。

**年に一度、自分の中のおとなしい日頃の自分、慣れ親しみ過ぎている自分の服を脱いでみませんか。**

大人も子どもも、自分の中に潜ませている原始のエネルギーを、もっと言葉に、表現に運動に、そして人間関係に思いっきりぶつけてみませんか。初めてお目にかかる人から古くからの知り合いで集まって、私は40年来、この祭りを主宰しています。以下年来の呼びかけ文です。人生のひとときの寄り道、寄っていきんさい！！

「自分の中の子どもと今の自分との間に心地よい河が流れていますか。自分の中の子どもの心を忘れて窮屈になり、子どもの心に浸り響き(ひんしゅく)を買って大人の作法で自分を責めてしまう、あるいは周りの声が聞こえなくなることもあるだろう。子どもの心と大人の心が入り込んで河の波が泡立ち、逆巻く青年もいるだろう。時に困るのは、河の流れが干上がって子どもの自分と大人の自分の間で喧嘩が起きたり、瞬間に子どもの自分が吹き出して怒り、天をついたかと思うとけろっと大人の慎ましさに戻ったり……。なかなか子どもと大人の間のたおやかな河の流れに遊ぶことが難しいものです。この切れそうな間を取り戻すのが祭りというのですが、これだけは時代が変わっても失いたくないもので。PAS 始まって以来の伝統の祭り、たこ天はグループセラピの祭りです。思いのたけを存分に語り、聞き、共に子どもに還り背伸びもして思いっきり大人の自分も押し出して、子どもと大人の河を喜びと安堵の波で溢れさせましょう。これからの人生をダイナミックなものにするために。

寄って行(生)きんさい、たこ天村へ！！

たこ天村 村長 小谷英文

## ■ PAS 心理教育研究所へのアクセス

### パス心理教育研究所

〒153-0041 東京都目黒区 駒場 2-8-9

電話・FAX 03-6407-8201

京王井の頭線 駒場東大前駅下車 西口より徒歩5分  
(JR 山手線・東京メトロ・東急線 渋谷駅より20分)

### 駒場東大前駅までのアクセス

渋谷駅へは JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン・成田エクスプレス・東急東横線・田園都市線・京王井の頭線・東京メトロ半蔵門線・銀座線・副都心線が乗り入れています。渋谷駅から京王井の頭線各駅停車で吉祥寺方向に2駅です。(急行は止まりませんのでご注意ください)



## PAS 心理教育研究所 短期集中プログラム



### 「たこ天」とは…

子どもから大人までが「た」くましく、「こ」どもの純粋な心を捨てない、自分を取り戻す空間「天国」を作り出すプログラムです。



家族が力を失いつつある中、我々は家族より少し大きいグループ(小グループ)を組み、潜在している心の能力を人間関係の中で発揮し、磨きます。それが全員で集まるグループ(大グループ)でも通用するかを試し、さらに磨きをかけ、さらには、自分のアイデアで自分がリーダーシップを取るグループ(インタレストグループ)もやってみます。4日間、50人の人の中で、自分を活かし、皆も活かす生き方を見つけ出すプログラムです。

## ■ 日程 2017年 8月19日(土)～22日(火)

4日間の合宿形式(原則全日参加)

## ■ 場所 菅平高原ホテル柄澤

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1278

TEL (0268)74-2555 (代表) / FAX(0268)74-2380

ホームページ <http://www.hotel-karasawa.co.jp/>

## ■ アクセス

**お車の場合** (カーナビの入力は、ホテル名か電話番号で検索してください)

東京方面

関越自動車道 → 藤岡 JCT → 上信越自動車道 → 上田菅平 IC → 菅平高原ホテル柄澤

**電車(新幹線)・バスの場合**

東京方面

長野新幹線上田駅下車 菅平高原行バスでダボス停留所下車 徒歩1分

名古屋方面

中央本線長野駅乗換、しなの鉄道上田駅下車

菅平高原行バスでダボス停留所下車 徒歩1分

## ■ 参加費

大人(一般) ¥64,800 大学生・大学院生 ¥54,000 高校生・小学生 ¥43,200

専門家(CNS) ¥75,600 親子料金 ¥86,400

※ 親子料金は大人1名・子ども1名の参加費です。お子様を複数お連れの場合は、2人目からはお一人につきプラス1万円となります。

※ 「こんにちは赤ちゃんグループ」をご希望の方は、大人料金になります。

※ 参加費には宿泊費が含まれています。現地までの交通費は別途各自ご負担ください。

※ 当研究所にて継続して面接を受けている方は2割引となります。 ※ 分割支払いも承ります。



## 「THE VITALS」

セラピスト：小谷英文・髭香代子

毎日の生活のなかで、得るものもあれば、失っていくものもある。毎日少しずつ溜まっていく埃のなかに埋もれてしまっているものもある。どこかそんな、いつもの自分が居心地よくて、慣れていて、楽だから、何か気に入らないなあと思いながらも、そのままにしていないうだろうか。生々しい自分の気持ち、今しかない自分、一瞬一瞬入れ替わる自分の細胞。そういうものをひりひりと感じることを、忘れていないだろうか。どこか懐かしいものとしてしまいこんでいないだろうか。

いつもの自分を脱ぎ捨てて、今しかないこの一瞬を生きてみよう。今このときにしかない裸の自分を感じたら、自分のいる世界もいつもと違って感じられる。そんな瞬間を積み重ねることが、生きること。

対象：17～70 歳の男女　定員 10 名

## 「アドクリグループ：怒りを避けるでなく、怖れるでなく、越えて行こう、青年よ!!」

セラピスト：橋本和典・伊藤裕子・アシスタント

自分や他人の「怒り」や「攻撃」とどう付き合っていますか？怒りは厄介。イライラは我慢？ニコニコ合わせて嫌な気分を腹に溜めるかい？相手に伝える前に怒りを感じることを怖がる？怒りの中にある自分のエネルギーが使えないのはもったいない！

怒りの我慢は心、体の元気を奪い、持ってる力を最大限使う創造性も曇らせます。時には免疫を抑え、病気に加担もします。このグループでは、セラピストとメンバーで作る安全な場で「徹底して自分を語り、怒りと愛を言葉にする」セッションと「そこでの体験を知を使い整理する」セッションを 4 日間繰り返し行います。怒りを表現すると凝り固まった愛情や心の中の大事な人との葛藤から自由になれます。確かな自己理解と逞しく愛しい自分の姿（アイデンティティ）を実感できます。思いきって飛び込んで飛躍の夏にしましょう。

対象：17～22 歳男女　定員 5 名

## 「男性グループ」

セラピスト：石川与志也・黒木明信

男たちは何万年も前から火を囲んで語り合ってきました。今は男同士で腹を割って語り合うことが難しい時代です。そんな時代の中、男とか女とか言わず人間でいいじゃないかと思って、自分の中の男を遠ざけていませんか。自分の中の男を遠ざけると、われわれは愛することに臆病になり、働くことに自信をもてなくなります。このグループでは、男同士率直に語り合う中で、頭で考えたり、誰かから押し付けられたものではなく、生々しい実感をもった自分の中の男と出会うことに取り組みます。無骨さ、臆病さ、野性、不器用さ、滑稽さ、力強さ。いろいろな自分の中の男が出てくるはずです。一人の男として自分固有の強さと弱さを認め、意志をもって他者に自分を表現できるようになることが目標です。ジョークを愛する男と義勇を重んじる男、二人の男のセラピストと男の仲間と共に、男同士で語り合う歓びとスリルを味わってみませんか。

対象：24～30 歳男性　定員 7 名

## 「恋活・婚活グループ」

セラピスト：中村有希・高田毅

昨今、働く女性が増えました。結婚も恋もしない男性も増えました。仕事では新たな役割を得ることで野心も生まれるでしょう。これまでにないストレスに四苦八苦しながらも逞しさに磨きをかけていることでしょう。働く能力を重視する中、皆さんの愛する能力はどうでしょう。国の報告では結婚したい男女は明瞭に減っています。自分への愛情、愛する人の選択、愛情の表現、一旦保留していませんか。「恋愛」は男と女の間にある創造性と破壊性に会う最高の機会です。「結婚」は、家族からの独立、自立性の確認、そして愛する人の選択、親密な関係を築く力や自らが超えるべき課題を意識するきっかけになります。今のご時世に流される自分の忙しさから離れ、男性として女性としての自分の時間を 5 人の男女と 2 人のセラピストで持ってみませんか。「男と女の間には深くて暗い川がある」渡れぬ川を渡って、そこにこそ潜んでいる逞しきエネルギーとしなやかな愛が織りなす創造性を紡ぎ出しましょう。

対象：25 歳以上の働く男女　定員 5 名

## 「たこ天親子グループ」

たこ天親子グループは、親子で参加することのできるプログラムです。当日は、親グループ・子どもグループに分かれて活動します。親グループ・子どもグループ、それぞれ親御さんのみ、お子さんのみの参加も募集します。

## 「親グループ」

お父さん、お母さん、日頃、お子さんとどのような会話をされていますか？どんな風にお子さんと接していらっしゃるでしょうか？もしかしたら、日々の慌ただしい生活の中で、お子さんの勉強や宿題、習い事のフォロー等で忙しく、お子さんとゆっくり話をしたり、成長をじっくり確認するための時間をなかなか取れていないかもしれませんね。また、お子さんにこんな風に育てて欲しい！！というイメージはあっても、ご自身がどんな親になるか！？とは、普段あまり意識されないかもしれません。

この4日間、成長著しいお子さんとともに、また日頃接しているお子さんのことを思いながら、親として子育ての中で感じる一瞬一瞬の喜びや楽しみ、迷いや悩み、苦労を親同士のグループでたっぷり語り合いながら、父として母として、夫として妻として、男として女として、かけがえのないひとりの人間として自分自身と向き合い、磨きあいましょう！

対象：① 小学2～5年までのお子さんを持つお父さん、お母さん
② お子さんの年齢に関わりなく、親子関係に関心のあるお父さん、お母さん（お子さんが成人されていても構いません。定員 8 名

## 「子どもグループ」

セラピスト：花井俊紀・南貞雅・雨宮基博・植松晃子

## ＜保護者の皆様へ＞

たこ天は、子どもも大人もたくましい心を鍛える夏の合宿です。しっかりと自分の意見を言える子。仲間と協力できる子。壁にぶつかっても諦めずに立ち向かえる子。子どもたちは本来、簡単には折れない、粘り強く逞しい心を持っています。たこ天では子ども達は 8 人の仲間と 4 人の心の専門家と寝食を共にし、山や広い野原を駆け回り、チームスポーツや工作・絵などの創作活動に取り組みます。グループで何をするかを子どもたち自身で決め、仲間と協力しなければ達成できないことにも挑戦する中で、自分の強さや逞しさ、心の底力を子ども達自身が体験し発見していくことを目指します。小学校 1 年生から 4 年生は、社会という枠組みの中で、心と体を思い切り使って様々なことを学び、自分の能力を試し、何かを生み出す体験を重ねながら、誇りや自信、簡単には諦めない粘り強さを培ってゆく時期です。いじめや社会生活の軋轢に負けないで、その後の人生を逞しく生きて行くためには、この時期に社会性の根をしっかりと張る子育てが必要です。自分で意志決定をし、決めたことを元気に、仲間と共にやりぬく逞しくも心優しい子に育てるために、可愛い子にたこ天の旅をさせてみるのはいかがでしょうか。

＜小学生の皆さんへ＞
たこ天子どもグループはやりたいことをやりぬき、言いたいことを言いきる元気でたくましい心をきたえるグループです。

私たちが 4 日間を過ごす、たこ天村の高原では、山登りができます。広い野原を駆けまわれます。サッカーや大なわ飛びができます。竹とんぼを作って大空に飛ばすこともできます。小川で小舟を走らせたり、山の景色を絵に描いたり、他にもいろんなことができます。きみがやりたいことはなんだろう。挑戦したいことはなんだろう。仲間達と 4 人のリーダーと一緒に、おもいきりやってみよう。

グループで何をするかをみんなで決めて、なんでも挑戦しよう！ひとりじゃできないことでも力を合わせれば大丈夫。皆で協力すれば、大人たちもびっくりする、すごいことができるはず！4 日間で今よりひとまわりもふたまわりも元気でたくましくなろう！

対象：　小学2年～5年の男の子と女の子　定員 8 名（男女 4 名ずつ）

### 時間構造

## 2017年 8月19日(土)～8月22日(火)の4日間

## 「こんにちは赤ちゃん：子育て母子・父子のグループ」

セラピスト：橋本麻耶・吉田愛

新しい命を迎えたお母さん、お父さん、心は元気ですか？生活や役割のめまぐるしい変化に追われ、自分を見失いかけていませんか？このグループは同じ 0 歳～1 歳の赤ちゃんを育てるお母さんやお父さんとその赤ちゃんと、一緒に遊び、子育てする姿を見せ合い、対話するグループです。仲間の中で、子どもが産まれてから母・父になること、新しい家族になっていくことが、ここまでどうなってきたか、これからどうなっていきたいのか、日常を離れ確認してみましょう。自分固有の家族の空間と、その中に生きる我が子と、母・父、妻・夫、女・男としての自分をグループ対話の中でたっぷり味わい、日常の中でふと立ち止まれるような空間を心の中に持ち、道しるべを持ち、希望を持っていくために。新米母といつかは母になりたいセラピストがお供します。たこ天村の村長さんがおじいさんになります。

対象：0～1 歳前後の赤ちゃんを育てるお母さん・お父さん　定員 5 組
※ 赤ちゃんと一緒にご参加いただくグループです。ご夫婦そろってのご参加も歓迎します。

## 『私の応答』の中にある可能性

トレーナー：宇佐美しおり

CNS、プレ CNS、CNS を目指す大学院生を対象として、ケア困難患者へのアプローチの方法、特にセルフケアモデルの中で、自分自身をみつめながら患者の力動的理解とアプローチを展開するトレーニングです。心を広げ、深める様々な活動が展開されるたこ天村の中で、自らの心と身体を解放し、専門能力を高めます。
1) 応答行動の中にある自分を見直し、2) 患者の力動的理解の幅と奥行きを広げ、3) 自分への理解を深め磨くべき能力を掴み、4) セルフケアモデルにおける力動的アプローチの方法を獲得し、5) 高度実践看護師としての成長をはかる。
これらの目標を持って、精神分析的多元統合療法アプローチ環境において、集中トレーニングを行います。この機会に高度実践看護師としての実践能力、特に役割において最も重要な直接ケア能力を向上、改善していきます！！

対象：高度実践看護師（CNS）、プレ CNS、CNS を目指す大学院生　定員 7 名

## たこ天コミュニティ

リーダー：植松晃子　スタッフ：菅原千代子・田村郁衣

たこ天のコミュニティは、参加者ひとりひとりがその大きな輪に包まれ、自分の時間や場所を大事にし、豊かな生活空間を共有する場です。参加者全員で作り上げて行きます。思い思いに過ごす朝の時間、自分の心をたっぷり使う大グループ・小グループ、心身を休めたり誰かと交流したりする休み時間、そして自分の関心（インタレスト）に思いっきり夢中になるインタレストの時間や夕食会。これらの時間を共に過ごしながら、沢山のチャレンジ、沢山の楽しみ、喜び、悲しみ、悔しさを味わい、暑い夏をもっと熱く、私たちが 4 日間生きる“場所”を私たちの手で作っていきましょう。

※**インタレスト**
インタレストの時間は、みなさんがそれぞれに関心（インタレスト）をもっていることを、仲間を集い、誰かと共に思いっきりやってみる時間です。建物の外での活動も OK です。サッカーをやってみたい、ダンスをしたい、好きなことを語り合いたい…。こんな活動がしたいということがあれば、ぜひ名乗りをあげて参加者に呼びかけてみてください。そしてもし興味のある活動を見つけたら、声をかけて仲間になってみてください。自分のインタレストに夢中になってみましょう！

※**夕食会**
3 日目の最後の夜には、全員で食卓を囲みます。小グループ、大グループを通して、自分と真剣に向き合い、生きたお互いの健闘を称え、味わいましょう。

8月19日(土)　受付 12 時 30 分～(現地集合)
プログラム開始：13 時 30 分

8月22日(火)　終了 12 時 45 分　※現地解散